

事務事業名		交通安全施設整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input checked="" type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業				
政策体系	政策名	03:安全なまちづくりの推進		事業期間		予算科目				
	施策名	09:交通安全対策の推進								
	基本事業名	02:交通危険箇所の改善と安全施設整備の推進		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 43 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 全体計画欄の総投入量を記入		01	02	01	07	01
根拠法令		道路交通法附則(交通安全対策特別交付金等に関する政令)								
所属	部課名	生活福祉部市民生活環境課								
	係名	交通安全係	電話 27-3111 内線 127							
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) ・交通事故防止を図るため、地域要望を踏まえ、危険性、緊急性を考慮し計画的に交通安全施設を整備する。 主な業務は次のとおり。毎年1月頃、市内交通安全協会各分会長に交通安全関係者、地区・地域公民館、幼保育園・学校、各種団体等から広く交通安全等の改善・要望を取りまとめるよう依頼。市内交通安全協会各分会長から「交通安全施設設置要望書」を受領。要望書の取りまとめ、現地調査・ヒアリング日程の調整。各分会毎に各地域の交通安全関係者と共同で現地調査・ヒアリングを実施(市建設課職員も参加)。各地域からの要望内容等を精査した上、国、県や警察担当者等に現地説明しながら道路等の改善等を要望。市が所管する交通安全施設については、市建設課に設計施工依頼。建設課と協議し、施工の順番を決定。委託業務の発注事務。完了の確認、支払い事務。要望の対応状況を各地域へ口頭にて伝える。 事業費は、委託料						全体計画(期間限定複数年度のみ)				
						総投入量(千円)	事業内訳	国庫支出金		
							都道府県支出金			
							地方債			
							その他			
							一般財源			
							事業費計(A)			0
						人件費	正規職員従事人数			
							延べ業務時間			
							人件費計(B)			0
							トータルコスト(A)+(B)			0

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		
手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) カーブミラー新設13基、交換等4基、鏡面交換1箇所、ガードレール工209.5m、転落防止フェンス2m、区画線221.4m、側溝蓋設置290枚を市内28箇所を整備した。  今年度計画(今年度に計画している主な活動) カーブミラー、ガードレール工等を市内各所で整備する。なお、平成21年度から委託業務の発注事務、完了確認、支払い事務を建設課に移管した。		ア	要望件数	件
		イ	実施箇所件数	件
		ウ		
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 市民		対象指標(対象の大きさを表す指標)		
		名称		単位
		カ	市の人口	人
		キ		
		ク		
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 路上の危険箇所が少ないと感じられるようになる。 交通事故の発生が少なくなる。		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)		
		名称		単位
		サ	施行箇所に対する苦情件数	件
		シ	交通事故発生件数	件
		ス	交通事故死傷者数	人
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 交通事故の発生原因となる危険箇所が減少する。				

(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)	
投入量	事業内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	6,941	6,999	6,940	6,993	7,000	7,000
		事業費計(A)	千円	6,941	6,999	6,940	6,993	7,000	7,000
	人件費	正規職員従事人数	人	1	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	120	120	120	120	120	120
		人件費計(B)	千円	480	480	480	480	480	480
		トータルコスト(A)+(B)	千円	7,421	7,479	7,420	7,473	7,480	7,480
活動指標	ア	件	67	96	133	120	80	75	
	イ	件	36	33	37	28	30	30	
	ウ								
対象指標	カ	人	43209	42575	42158	41684	42200	42000	
	キ								
	ク								
成果指標	サ	件	0	0	0	0	0	0	
	シ	件	679	641	712	614	580	570	
	ス	人	151	130	176	115	110	105	

事務事業ID	0059	事務事業名	交通安全施設整備事業
--------	------	-------	------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 交通安全対策特別交付金に関する政令(昭和四十三年政令第六十六号)の制定による。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 最近では、道路の拡幅など交通安全対策特別交付金の使途に定められていない内容の要望や、一方通行指定など公安委員会の所管する要望事項等が増加している。今後は関係各機関と協議しながら可能な限り各種要望に対応する必要あり。なお、地域要望等をより効率的に把握するため若干の工夫が必要と思われる。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 市民から道路幅員の拡張や歩道の新設、および側溝の入れ替えなどの要望が多数出されているが、これらは、道路管理事業で行うべき抜本的な道路改良に関する要望であり、交通安全施設整備事業では対応しきれない。	

2. 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性  この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 交通事故防止を目的として道路交通の安全と円滑を図るための道路環境は、「安全で安心して暮らせるまちづくりの政策」に合致する。
	公共関与の妥当性  なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 政令の定めるところにより、道路交通安全施設の設置及び管理に要する費用として、国から交通安全対策特別交付金が交付されており、交通事故を防止して市民生活の安全を確保することは自治体の責務である。
	対象・意図の妥当性  対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 政令で定める範囲において、市が所管する交通安全施設の改善要望には十分対応しており、市建設課が行う設計施工管理についても適切である。
有効性 評価	成果の向上余地  成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 交通安全施設整備事業を継続することにより、路上の危険箇所が減り、交通事故の発生が少なくなる。
	廃止・休止の成果への影響  事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 政令の定めるところにより交通安全施設整備は自治体の責務である。また、車社会に直結した事業であり、本事業を廃止した際の社会的影響は計り知れない。本事業は、現在の車社会において既に普遍的な事業となっている。なお、特定の交通安全施設については充実して来たものの、他の交通安全施設は依然として整備が必要な状況となっている。
	類似事業との統廃合・連携の可能性  目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (理由) ↘ (具体的な手段, 事務事業) 建設課で主管する道路管理事業  <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 本事業はハード的な道路管理事業が大半であり、これまでも交通安全施設の施工管理は建設課に依頼していることから、統合可能であると考えられる。  <input type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘
効率性 評価	事業費の削減余地  成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 「交通安全対策特別交付金」は市道延長距離などにに基づき算定されている。交通安全施設整備に関する設計施工管理は建設課に依頼しており、毎年適正に履行されている。また、交付金が定める使途の範囲内において、地域要望にも十分対応している。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地  やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 道路管理事業における道路整備や補修工事等と一体的に交通安全施設を整備する事により、より効率的な対応が可能になると思われる。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地  事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ 「交通安全対策特別交付金」は交通反則金が財源となっており、受益者負担の制度とも解釈可能である。なお、道路利用者は不特定多数であり、交通安全施設を整備した地域住民から負担を求めることは困難である。

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>道路利用者は、不特定多数であり、また、交通事故防止を目的として道路交通の安全と円滑化を図るための道路環境整備は「安全なまちづくり政策」に合致することから、目的妥当性、公平性は適切であると考える。現在、交通安全施設整備は、市建設課に設計施工依頼しており、その設計に基づき、交通安全係で見積もり、契約している状況にあり、市役所全体の事務効率を考えた場合、見直すことが必要であると考え。また、道路管理事業で一体的に整備することにより、より効率的な対応が可能と思われる。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>交通安全施設整備事業と道路改良及び管理事業は道路行政上一体的なものであり、事業運営の効率面を考慮しても事業統合により運営することが望ましいと考えることから、その実現に向け担当課同士で協議した結果、平成21年度から交通安全係で担当していた委託業務の見積り、契約、支払い業務について建設課に移管することとした。これにより、交通安全係は、交通安全啓発事業等のソフト事業を、建設課はハード事業を担当することにより、効率的、効果的な事業を推進することができる。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	市民生活環境課長	
-------	----------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>交通安全施設整備事業は、市民生活環境課の業務であるが、現在、各地区等からの要望取りまとめは市民生活環境課で、設計施工は建設課に依頼し、その設計に基づき、見積もりを徴し契約し、20年度も事業を進め、各地区等からの要望に対応した。ただ、こうした状況の中で、市役所全体の事務効率を考えた場合、道路管理事業で一体的に整備することが、より効率的な運営ができるとの考えから、H20年度に見直しを行ない、翌年度から設計、施工、見積り依頼、契約に至る委託工事部分については、建設課で対応することとし、事務事業の効率性を図った。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>交通安全施設整備事業と道路改良及び管理事業は道路行政上一体的なものであり、事業運営の効率面を考慮しても事業統合により運営することが望ましいと考えることから、その実現に向け担当課同士で協議した結果、平成21年度から交通安全係で担当していた委託業務の見積り、契約、支払い業務について建設課に移管することとした。これにより、交通安全係は、交通安全啓発事業等のソフト事業を、建設課はハード事業を担当することにより、効率的、効果的な事業を推進することができる。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

### 5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
----------------------------